■支部だより■

北海道・東北支部のうごき

第30回北海道・東北支部環境研研究連絡会議が10月７日㈭，８日㈮の２日間にわたり，福島県郡山市「ホテルラフィーネ郡山」を会場に開催された。

当日は，北海道・東北支部の14機関から約50名の担当者が出席し，開催担当県の福島県環境センター國井所長の挨拶にはじまり，共通課題討論会，研究発表会と熱心な討議が行われた。

なお，会議の概要は次のとおり。

１．共通課題討論会（１日目）

３分科会に分かれておのおのテーマごとに事例報告がなされた後，測定方法等について討論が行なわれた。

また，併せて平成17年度の分科会のテーマについても検討された。

なお，各分科会のテーマ別報告事例は次のとおり。

⑴第１分科会

ア「大気常時監視について」

・大気常時監視データの活用について（Ⅱ）
（岩手県環境保健研究センター）

・宮城県における PM2.5の自動測定結果について
（宮城研保健環境センター）

イ「有害大気汚染物質モニタリングについて」

・岩手県における有害大気汚染物質モニタリングについて
（岩手県環境保健研究センター）

⑵第２分科会

ア「水質関係について」

・自航式水中テレビロボットによる猪苗代湖湖底調査について
（福島県環境センター）

イ「土壌・地下水汚染関係」

・地下水汚染源簡易推定手法について⑴
（北海道環境科学研究センター）

・地下水汚染に係る土壌ガス分析の手法について
（山形県環境科学研究センター）

⑶第３分科会

ア「水中揮発性有機化合物の一斉分析について」

・ヘッドスペース GC/MS 法による塩化ビニルを含めた水中揮発性59有機化合物の一斉分析
（秋田県環境センター）

イ「ダイオキシン類の分析について」

・ダイオキシン類分析における多層シリカゲルカラムの溶出条件について
（新潟県保健環境科学研究所）

・阿武隈川流域におけるダイオキシン類発生源寄与の推定について
（福島県環境センター）

２．共通課題討論会の報告等検討会（１日目）

平成17年度の共通課題討論会のテーマが決定された後，次期開催県が紹介された。

⑴共通課題討論会各分科会の平成17年度のテーマ等について

各分科会から来年度のテーマについて報告され，了承された。

⑵次回の北海道・東北支部環境研研究連絡会議の開催について

平成17年度は北海道環境科学研究センターが担当し，北海道において開催されることになった。

３．一般研究発表会（１日目および２日目）

第１分科会（大気・騒音・振動・悪臭関係）では６題，第２分科会（水質汚濁・土壌汚染・地盤沈下・廃棄物関係）では９題の併せて15題の研究発表が２日間にわたり行われ日頃の研究成果が報告された。

九州支部のうごき

１．全国環境研協議会九州支部総会

第31回の上記総会が第55回地方衛生研究所九州支部総会と同時に開催され，11機関，24名の出席があった。会議概要は次のとおりである。

・期　日：平成16年７月22日，23日
・場　所：熊本県熊本市　KKR ホテル熊本

⑴支部長表彰

試験研究業務の推進に多年にわたって功績のあった次の３名の方が表彰された。

福岡県保健環境研究所　　中村　又善
大分県衛生環境研究センター　　宮﨑　　正
沖縄県衛生環境研究所　　与儀　和夫

⑵議事

①平成15年度事業報告並びに決算報告について
②平成16年度事業計画並びに予算(案)について
③各県市提出議題及び照会事項について

ア．議題
・地方研究所の独立行政法人化について
・研究員の人材育成について

イ．照会事項
・一般企業からの研修生受け入れについて
・一般依頼検査の受け入れについて
・高額分析機器の更新状況及び保守点検費用について
・環境教育・環境学習の推進について
・河川等における死魚事故の原因検査について
・有明海・八代海問題への対応状況について

以上議題２項目，照会事項６項目が提案された。

平成16年４月に地方独立行政法人法が施行された。また，平成16年４月より国立大学も法人化されており，今後，地方研究所も独立行政法人化の要請が強まるものと考えられる。独立行政法人化については，検討がされているところとされていないところがあるが，地方研究所は，健康危機や突発的事故等に関わるため独立行政法人になじまないとの意見が主であった。

研究員の人材育成については，関連部局との人事交流，関連大学や研究所との人事交流，学位取得サポート制度，研究員評価システム等について，意見交換が行われた。

④次期役員の選任について(平成17～18年度)
支 部 長：大分県
副支部長：鹿児島県・福岡県

⑤その他

会計監査関係で支部会則を見直すこととした。

２．平成16年度環境測定分析統一精度管理九州ブロック会議

・期　日：平成16年８月10日
・場　所：熊本県熊本市
熊本県民交流会館

平成15年度までは，ブロック会議を当該年度の統一精度管理調査結果の中間報告の段階で行っていたが，今年度より開催時期を環境省が主催する統一精度管理調査説明会と併せて開催することとなった。検討委員３名，環境省２名及び㈶日本環境衛生センター１名を含む29名の参加があり，調査結果の報告，特別講演及びディスカッションが行われた。

特別講演

『環境測定分析における留意点
―ダイオキシン類分析のQ&A』

講師：愛媛大学　農学部　環境計測学
助手　松田　宗明

なお，来年度は福岡県が開催担当。